

和水町を通る豊前街道

豊前街道顕彰会事務局 (和水町社会教育課内)
☎0968・34・3047

和水町の岩から大田黒にわたり、江戸時代の参勤交代にも使われた豊前街道が通っています。そのうち岩所在の急坂「腹切坂」は国の史跡に指定されておいており、樹木が鬱蒼と茂る中、当時の面影を残しています。

豊前街道とは、現在の小倉(旧豊前国)に向かう道ということから、そう呼ばれていました。熊本城下の「札の辻」が起点となっています。逆に、鹿児島に向かう道は「薩摩街道」と呼ばれます。街道沿いの各所には、藩主が休憩や宿泊をする御茶屋などが設けられました。南関町役場に隣接する「南関町御茶屋跡」もその一つです。また、宿場町も発展し、山鹿市のさくら湯周辺では現在も豊前街道沿いに昔からの商店が並んでいます。

豊前街道に関する記録は、肥後細川藩や薩摩の島津藩の参勤時のほか、いろいろな人の日記にも残されています。それらの日記には、街道上の宿場町や温泉、食べ物などについても記され、当時の風土や文化を知る上で貴重な資料です。和水町域には宿場町がなく、あまり詳しい記録が残っていませんが、高木善助の『薩陽往返記事』には「南関町の肥猪から」外は支度所(食事所)も無く、山鹿へ2里ほどの間、坂いくつとなく上下して歩み果たし。されども道は広し。昼八ツ時山



鹿に至る。この宿、町並みよく、繁花なること高瀬におとらざるなどの記載があります。当時の率直な意見も、時代劇のセリフを聞くようで興味深く、何度も繰り返し坂の上り下りの大変さなどは、現在私たちが豊前街道を歩いて感じることに同じです。

豊前街道が通る和水町、南関町および山鹿市では、有志で「豊前街道顕彰会」を立ち上げ、標柱の設置や豊前街道等の歴史街道の散策、勉強会などを行っています。旧街道は、ルート選びの理由など、まだまだ謎があります。興味がある人は参加してみたいかがでしょうか。

旬のものを簡単アレンジ 「カリカリじゃこドレッシングの和風サラダ」

健康福祉課 保健予防係
☎ 0968・86・5724



【材料 (4人分量)】

- レタス……………40g
- 水菜……………100g
- 青じそ……………4g
- 木綿豆腐……………120g
- 乾燥わかめ……………2g
- トマト……………80g
- しらす……………20g
- ごま油……………6g
- ポン酢しょうゆ……………24g

【作り方】

- ① レタスは手で一口大にちぎる。水菜は3cmの長さに切り、青じそは千切りにする。
- ② 木綿豆腐は水気を切って1cm角に切り、トマトも1cm角に切る。乾燥わかめはたっぷりの水で戻す。
- ③ ①、②をボウルに入れて混ぜる。
- ④ フライパンにごま油を熱し、しらすをカリカリになるまで焼いたら、ポン酢しょうゆを加える。
- ⑤ ③を器に盛り付けて④をかける。

ひとくちメモ&栄養コメント

複数の野菜を組み合わせることで野菜の摂取量も上がり、豆腐が入ることたんぱく質も補えバランスいい1品になります。

文芸広場

菊水短歌会

桜さくら弥生の光に濡れながら
誰のものともならぬこの花
東 左千子

朝ごとに「おきてゐるか」と長男の
おきてゐるよと唯それだけに
池田たかお

両手ひろげて緑の風に深呼吸
勢い映え合うつつじ花々し
坂口志げ子

満開の桜の木下に集めたる
散りし花びら亡夫への土産
石山 幸子

ひさびさに成長みせし三姉妹
ときおり残るあどけなきよき
阪野 章子

ニラの花ポツンと一本咲きし朝
雨のいたづらうつつ向きており
荒木 智子

その昔若妻会の十名は
古稀喜寿傘寿で今あじさい会
坂本 竹子

かなしき原俳句会

終活の夏ウエブ日記を本にする 明
いただきし今年の辣韭粒ぞろひ しん子
七変化初めの白に明日を待つ 康子
紫の滴るばかりあやめ咲く 弘子
夏燕飛び交ふ空や雨もやひ 誠一
走破せし尾瀬の湿原水ばしよ 良一
苗床の水燦々と輝けり 貞子

菊水俳句会

更衣母の緋のすがすがし
ぶらり来た友と弾みて新茶汲む
宮中 康雄

コロナ禍の治まる前に花は葉に
友が持つ百合の香りに癒される
永田 紘彦

老人の老朽の家青葉かけ
池田 松子

肥後狂句

春景色 部屋かけめぐるランドセル
二瀬 桔梗

春景色 ひとりマスクで見るサクラ
高木せいや

春景色 菜の花バックハイポーズ
瀬上 歌子

春景色 野山もやっぱ温暖化
池田 茜

免許証 無かつかれる山間地
庄山 道草

免許証 離しは出来ん田舎道
福永すみれ

えすかつた ガードレールに救われた
石原かわせみ

えすかつた 追突されて生きとった
井上りんどう

和水町公民館図書室だより

中央公民館図書室 ☎0968・86・2022
三加和公民館図書室 ☎0968・34・3047

開館午前9時～午後10時(年末年始除く) 1回につき1人5冊まで、2週間借りることができます。

いつもの年なら楽しみな花見もゴールデンウィークも静かに過ぎ去り、戦々恐々としてもう夏ですね。これからコロナウィルスと上手につきあっていくしかないようです。早くワクチンが開発されることを願うばかりです。今回は、コロナウィルス関係の本を紹介します。少しでも役に立ったら嬉しく思います。



「かんたん かわいい
手作りマスク」
編集人：高橋ひとみ
株式会社：プティック社

新型コロナウイルスの流行によるマスク不足で一時期は大変でしたね。もう出回り始めていますが、これからの暑い夏をちょっと涼しい布地やお気に入りのマスクで乗り切りませんか？写真付きで詳しく説明しているので初めてでも大丈夫♡



「図解 新型コロナウイルス
職場の対策マニュアル」
編者：亀田 高志

今年、中国で発生した新型コロナウイルスは世界的パンデミックを引き起こしました。マスクやトイレトペーパー・小麦粉・パスタなどが売り場から見え、見えない恐怖からパニックが起きています。危機に際して大切なことは、正しく捉え、適切に考え、妥当な行動を取り続けることです。